

29日機輸通投第32号

平成29年4月21日

組合員各位

日本機械輸出組合

専務理事 倉持 治彦

「イラン事業環境セミナー」のご案内

東京会場

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当組合では、2016年の核開発を巡る経済制裁の解除に伴い、日本企業の関心が高まっているイランについて、同国ビジネスにおける機会とリスクの両面から実態調査を行いました。

この度、本調査結果に関するセミナーを開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

イランは親日国家かつ中東の大国として、約8千万人の人口と豊富な若年労働人口を擁していることから市場の潜在力は大きく、また、豊富な天然資源を有するとともに産業構造の多角化が進んでいます。また、国際社会との経済交流拡大の機運が高まっており、我が国も日イラン投資協定の締結や政府による「ファイナンスファシリティ」の設定を受けて、日本企業のイランビジネス再開に向けた動きが進んでいます。しかし他方、イランビジネスにおいては、米国経済制裁の残存や特異なビジネス法務対応など独特のリスク構造があるため、このようなリスク面への対応にも十分配慮する必要があります。

そこで、当組合では、イランの事業環境に関する情報の収集・分析を通じて、イランビジネスにおける機会とリスク、日本企業の対応策等について考察しました。

本セミナーでは、現地調査を含め調査全体を総括した、株式会社みずほ銀行 国際戦略情報部 直投支援第三チームの関係者より報告する予定です。

組合員各位におかれては、ぜひこの機会をご利用いただき、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬具

【 補 】

当組合のホームページに、『イランの事業環境と日本企業の対応戦略』の調査報告書を掲載しておりますので、ぜひご利用ください。下記、「エマージング市場関連情報」コーナーの最下部「報告書・研究論文」に掲出しています。

<http://www.jmcti.org/trade/bull/emerging.htm>

記

日 時 : 平成29年 5月17日(水) 14:00~16:00 (開場13:30)

場 所 : 機械振興会館地下2階ホール(定員200名)(東京都港区芝公園3-5-8)

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

テーマ・講演内容

「イランの事業環境と日本企業の対応戦略」

- (1) 基礎情報(政治体制、経済環境等)
- (2) 事業環境(投資法制、税制、貿易関連制度、金融環境、労働環境、物流等)
- (3) イランビジネスに関するリスク分析
- (4) 日本企業にとっての事業機会と対応策

講 師 : 株式会社みずほ銀行

国際戦略情報部 直投支援第三チーム

調査役 井上 陽介(いのうえ・ようすけ)様

調査役 芹澤 暢宏(せりざわ・のぶひろ)様

国際業務アドバイザー 松井 麻人(まつい・あさと)様

参加費 : 無料(組合員限定)

受講票の発行はございませんので、セミナー当日は名刺を受付にお渡してください。

講演内容の録画、録音等は固くお断り申し上げます。

お申込み方法

セミナー参加ご希望の方は、5月12日(金)までに、当組合ホームページからお申込みください。定員となり次第、締切りを繰り上げる場合がございます。

(<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#Iran>)

キャンセル方法

5月16日(火)までに下記事務局までメール、または、電話にてご連絡ください。

お問合せ先

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元(くらもと) 長岡

TEL : 03-3431-9348 E-mail : tohshi@jmcti.or.jp

以上